

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2018～2019 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～



インスピレーションになるう

◆会長 高原 清人 ◆幹事 岩本 正樹 ◆会報委員長 道下 利一 ◆会報担当 内田 茂

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1192 回	55 名	54 名	41 名	—	75.93%
前々回 1190 回	55 名	54 名	42 名	0 名	77.78%

<点 鐘> 会長 高原 清人
<ロータリーソング> 我等の生業
<高山中央ロータリークラブ職業倫理基準>

<会長の時間> 会長 高原 清人

皆さんこんにちは。地震が頻繁に起きておりますが、大事のないことを祈るばかりです。

先の例会でご報告したとおり、5名の皆さんがミャンマーに向け出発されました。素晴らしい成果と無事のご帰還を心より願っております。

本日の例会は職業奉仕委員会の会員スピーチとなっておりますが、渡辺委員長にはお世話になります。素晴らしいお話が聞けることを楽しみにしております。

さて、「職業奉仕」と言う言葉は、ロータリアンの皆様には耳慣れた言葉のように思われますが、完全なるロータリー用語であり辞書には載っておりません。

「職業」とは利潤を追求し、家族、従業員を養うとの要素はあるものの、いわば自分の為のものであります。

一方「奉仕」とは自分以外の人の為に尽くすことであり、まったく逆の意味の言葉が一緒になって「職業奉仕」という言葉になっております。この言葉を説明する上でよく引用されますのは、手続要覧にも記載してある決議 23-34 の第 1 節であります。覚えきれないので読みます。

ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、『それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—「超我的奉仕」—の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践理論の原則に基づくものである。』要は、お金儲けをしたい欲求と人の為に奉仕もしたい感情のバランスを保てと言うことでしょうか。決して世のため人のために奉仕だけをせよと言っているのではなく、お金儲けに拘らず、いかにして顧客を満足させ、製品の精度や技術を得ることが出来るのかを模索し、地域社会の要求にも応えていくことを考えましょう。

そこで、最もロータリアンとして大切なことは、ロータリーの目的にもあるように、職業上の高い倫理基準を保ち、各自の職業を高潔なものにすることであります。高邁



な職業倫理に基づいて、地域社会に実践を通し奉仕していくことこそ、ロータリークラブが望まれていることと考えます。

まさに皆さんが毎月朗読して頂いている、当クラブの職業倫理基準を今一度ご認識の上実践して頂き、「職業奉仕の活動」へとつなげて行って頂きたいと願っております。もとより皆様はロータリアンとして、企業人としてすでに実践されていることと思いますが、初心に立ち返り見直しをして頂ければ幸いです。

さて最後に、高い職業倫理基準をお持ちの皆様にご覧いただけます。本年度もロータリー財団の年次寄付と、米山奨学会への寄付をお願いしたいと思います。

ロータリー財団へは¥12,000、米山奨学会へは¥3,000 以上でお願いいたします。

12 月の第 1 例会と第 2 例会にて集金したいと考えておりますので、宜しくお申し上げます。後ほどロータリー財団委員長の中田さんと、米山奨学委員長の鷲塚さんよりご案内がございますので宜しくお申し上げます。

<幹事報告> 副幹事 堀口 裕之

◎国際ロータリー第 2630 地区

- ・ハイライトよねやま 224
- ・地区クラブ増強報告書 10 月累計表
- ・会員増強セミナーの開催の

お知らせ

日時：1 月 19 日（土）

11：00～14：20

会場：岐阜グランドホテル

参加要請者：会長/幹事/会員増強委員長

<会報>

- ・美濃加茂 RC

<職業奉仕委員会> 委員長 渡辺 修治

「ロータリアンは、職業を通じて社会に貢献しなければならない」とされています。

そういうことで、職業奉仕委員会が選び抜いた 6 名の会員の方々に『自分の職業でどのように職業奉仕を実践しているか』をテーマに 5 分間のスピーチをしていただきます。



<「職業奉仕の実践」 会員スピーチ>

● 篤塚 英雄

職業奉仕活動の実践の一つとして、歯科医師として会員の皆様に“誤嚥・嚥下障害”の怖さを理解していただくためにプレゼンテーションを行い、会員スピーチとしました。



日本人の死因
 脳・心疾患、脳卒中、肺炎
 65歳以上の要介護の原因
 脳卒中、認知症、パーキンソン病
 高齢による衰弱
 ↓
嚥下（飲み込み）障害
 嚥下 嚥下時 嚥下障害
 食物誤嚥 唾液誤嚥
 肺炎、脱水、入退院のくりかえし
ほとんどの方が「誤嚥性肺炎」にて死に至る

**コップ一杯の水、むせずに
一気飲みできますか？**

誤嚥（ごえん）

人呼吸と食べ物の通り道が一緒

セルフチェック

- 食事にむせる事が多くなった
- せき払いが増えた気がする
- 寝ている時にせきが出る
- 飲み込む時にひっかかる感じがする
- たんがよくなるようになった
- 声の感じが変わった気がする

誤嚥性肺炎とは、食べ物をうまく飲み込むことができず、肺に入ってしまった、肺炎を起してしまうことです。
 肺炎は日本人の死因の第4位でそのうち高齢者が約9割を占めています。

飲食物だけではなく口腔内細菌も誤嚥する

肺炎がいやなら、肺炎がいやなら、
のどを鍛えなさい
 ちの中をきれいにしよう

縁は異なるもの、味なもの
誤嚥は死ぬもの、怖いもの

● 二木 公太郎

私の職業は、造り酒屋です。日本酒を製造販売しています。社会奉仕と職業奉仕の違いがそれぞれ難しいなかで、自己犠牲もしくは利他の精神を社会奉仕と捉えてなどの言葉もありますが、実際どうなのでしょうか...



利他の先にあるのが利己であるならば、私の職業はすでに職業奉仕をしていると言えるのではないかと考えています。

それは、お酒を売って私が儲ける利己の商売、買ったお酒を楽しんで飲んでいただくこと、贈答品にして喜ばれること、他人の幸せの上に私の商売は成り立っていると捉えると、仕事をすることは職業奉仕と言えるのではないのでしょうか？

正直、難しいことは良く分かりませんが、ロータリーとして、個は各自の仕事において精一杯頑張る、それで出た利益は社会に還元していく。団体としては社会奉仕をどんどん行う。一人一人が頑張る上に、団体として動くとなると、確かに素晴らしい活動力を生み出すと思います。ぜひ、皆さんには今まで以上に日本酒を飲んで頂いて、私の職業奉仕のお手伝いをお願い致します。

● 高殿 尚

職業奉仕というテーマでの話ですが、私の現在の仕事は、岐阜県議会議員という仕事です。



奉仕という言葉ではなく、私は責務であると思っています。責務とは、責任であります。奉仕とは、責任が薄い。させていただくという思いがあれば、奉仕する人は、奉仕をしたとは言わない。ボランティアをする人は、決してボランティアをしているとは言わない。させていただく...という気持ちがあれば、なおさらです。

しかしながら、ロータリーでの職業奉仕とは、根底にある理念はあるが、職業によって、また、捉え方によって千差万別、百人百様、十人十色。

そういう意味において、私の今の原点であるホテルマンとしての職業奉仕について、お話をさせていただきます。私が勤めた西武鉄道グループ プリンズホテルの会社の社是、学校という校訓に当たりますが、感謝奉仕です。

- ・お客様に、利用いただけることに感謝
- ・お客様のおかげで、仕事をさせていただけることに感謝
- ・お客様を通じて、自己を高められ、経験を積ませていただけることに感謝

この感謝の気持ちに応えるために奉仕をします。いわゆる接客サービスは、満足や感謝を与えるためのサービスこそがプロとしての仕事です。

感謝奉仕、奉仕感謝ではないのが、奉仕をするから感謝されるのではなく、感謝の気持ちをもって、ご奉仕(サービス)をさせていただく。

ホテルには、様々な仕事があります。宿泊、レストラン、宴会のように、お客様と直接接する仕事があれば、その他にも、調理、電話のオペレーター等、声だけや、食べる様子を見る事が出来ない仕事もあります。ご予約、ご到着から、滞在、お帰りのお見送りまでが、お客様の評価です。ご奉仕は、ホテルマンひとりひとり、各部門、全体の組織の総合力です。

ロータリーもそれぞれの仕事のスペシャリストの集団、組織のトップです。専門家としてのプロ集団で、ロータリーの理念をもって、職業奉仕をすることで、自己を高めていきましょう。

● 山本 辰男

私共の職業は、普段の食事や酒宴も多くさせて頂いていますが、もう一つお客様の普段ではないハレの日の行事にも、多く立ち合わせて頂いています。



その方のお誕生から、結婚され次の世代を生み育て、亡くなる日まで、多くの喜びや悲しみの場面に寄り添わせて頂きました。大変ありがたく感謝しています。

ふと来店されたお客様が「何年か前にお祝いを此処でやったよ。懐かしいな」と話してくださったり、「子供の祝いの鯛が立派だったよ」とその時の写真を見せて下さったり、本当に感激をします。

そして、この仕事をさせて頂いて、本当に良かったなと心から思います。

これからもお客様に寄り添い、料理は残りませんが、記憶に残る仕事をさせて頂きたいと思っています。



● 井ノ下 雄志

ひだホテルプラザの井ノ下です。
本日の 5 分間スピーチテーマ「職業奉仕」。



ロータリーに入会してまだ数年しか経っていません、ロータリーを勉強中の身で正直言って意味が分からなかったため、NET のグーグルさんで調べてみました。

ロータリー百科事典が NET 上であり「職業奉仕を考える」について書かれていました。

それによると・・・『ロータリーの目的は、日々の仕事を通して世の中に貢献するために、奉仕の心を育て向上させることです。奉仕とは他人のために何かをすること、他人のニーズを充たすことを自己の責務として行なうことです。ロータリーの目的は、職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすこと、ということになります。職業奉仕とは、職業を通して社会のニーズをほぼ完全な形で満たせるよう努力を重ねることです。それによって、自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在にすることが出来るのです。』

ここで大事なことは、ロータリアンは日々の仕事を通して生きる力の根本である自らの道徳的能力を高め、それを社会に反映させることを責務と考えて努力しているということです。すなわち、「ロータリアンは日常の職業活動を通して、自分の職場の従業員、取引先の人達やその関係者、ひいては地域社会の人達の模範となり、生きる力の根源である道徳的能力を向上させることに努めているのです。このような仕事の仕方をロータリーでは、職業奉仕と呼んでいます。皆さんが真のロータリアンであるか否かは、「皆さん自身とその職場が社会の模範となるように努力することを自己の責務と考えているか否か」にかかっているのです。』と書かれていました。

それでは、弊社はどうか？昭和 47 年 10 月に開業して本年で 46 年を迎えることが出来ました。これもひとえに地域の皆様に支えられて今があると感謝しています。弊社ホテルの役割は？と考えると、この地域は夏の時期が短く学校のプールまたは川でしか泳ぐことが出来ませんでした。また泳ぐ事が出来ない子供が多い事を知った当時、昭和 60 年東館を建設の際にプールを併設しました。同時に泳ぎを教えるノウハウがある、名古屋本社の会社へスイミングスクール運営をしてもらいました。現在では私も含め泳げるようになった子供達も多数となっていると思っています。

また開業時より「地場産業を紹介する事」は、当社の役割の一つとして捉えており、実際にお客様に体感していただけるよう客室に飛驒の家具を取り入れるようにしてきました。飛驒の家具は日本を代表する産業であり、今後も世界にアピールするためのメッセージになればと思っています。

そして、様々なお客様に対応できるように、バリアフリー

を意識していました。皆美館タワーには、段差をなくしたユニバーサルルームを設けました。このお部屋は洗面台が二つあり、パウダールームも完備しており、お年寄りや車椅子の方にだけでなく女性にもやさしい部屋となっております。そして館内スロープ設置、地下大浴場内には特殊な畳を敷き、見た目や安全面にも配慮しております。また食としては、飛驒牛をはじめ高冷地野菜等、飛驒地域は地元食材が多くあります。ホテルとして和食・洋食・中華レストランで地産地消に力を入れ、宿泊、そして地元のお客様にお料理提供して飛驒の食文化をアピールしております。

このように偉そうな事を述べさせて頂きましたが、以上の事はこれまで会社を作り上げてこられた先代社長達の功績であります。私はまだ職業奉仕結果を残せていません。社長交代から 5 年が経過して改めて、地域社会、働く社員、取引先企業から必要とされ愛され、地域に根ざした会社に更になるように、ロータリー精神を学びつつ、また先代社長 DNA をしっかりと受け継ぎ社業に精進していきたいと思っております。

● 古橋 ひと実

自分の職業を通しての職業奉仕の実践と題して

特に目に見える形で取り組みをしている訳ではありませんが、お客様を第一と考え、ご来店下さるお客様を笑顔と元気な姿で、お迎えすることを心がけております。

お客様に「今日も元気やな！笑顔が良いね！」と言って下さったら嬉しいです。

私も元気を頂いております。

与えたら、与えられるとの思いを持って、毎日の仕事に励みます。

健康には自信を持っていましたが、最近では体調を崩すことも有り、以前は気力で切り抜けたものですが、医療の力を借りることも多くなりました。時には、笑顔や元気な姿を出せない日も有ります。そんな日はパフォーマンスをすることも…。気分良く帰って頂くためのパフォーマンスです（笑）。

また、お店とは別に、おもてなしの仕事もさせて頂いております。この仕事は、コミュニケーションが大切です。仕事の内容としたら、お客様との会話とお酒をお注ぎするだけですが、気遣いの他、目・耳・口・手も使わなければならない仕事でもあります。

仕事をお受けした場合には、依頼者のお客様、手配をする姐さん方への連絡・確認が求められます。どれが欠けても最終的にお客様へご迷惑が掛かってしまいます。

「ありがとう」と言って頂けるよう、一人一人がコミュニケーションを取り、支障をきたさない仕事をしたいと思います。

日々の心がけ、お客様に対する思いを心していきたいです。



< ニコニコBOX >

久しぶりの出席で申し訳ありません。今日はスピーチと言う事で、使命感で出てまいりましたが、ちょっと不安です。

古橋 ひと実

第 16 回 雫宮祭り、前回ご案内させて頂きました所、早速お振込頂き誠にありがとうございます。本日も受け付けておりますのでよろしくお願い致します。 都竹 太志

結婚記念日のお花をありがとうございました。ようやく娘の結婚式が終了しましたのでニコニコへ。 和田 良博

11/23 長男の結婚式を行いました。幸い天候に恵まれました。内輪中心の披露宴を行い当クラブからも 3 名の方に出席頂きありがとうございます。また、来年 9 月に東京で続編をやるそうです。僕の老後はありません・・・

高木 純

結婚記念日に花束をありがとうございました。 周 信夫

本日早退します。

西倉 良介 前越 路子